



《2026年2月号（639号）》

目 次	
報 告	
・常任司教委員会	1
・ラウダート・シ部門	3
・典礼委員会	3
・社会司教委員会	4
・カトリック中央協議会事務局（総務）	6
公文書	6

常任司教委員会

■1月定例常任司教委員会

日 時 2026年1月15日（木）10：00－14：00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 委 員 7人

事務局 7人

報 告

1. 2026年1月教皇庁での臨時枢機卿会議について

2026年1月7日－8日に教皇庁で開催された臨時枢機卿会議に参加した菊地枢機卿から報告が行なわれた。主にカトリック教会の優先課題について話し合った。

2. 「福者セバスチャン木村司祭と 204 殉教者」の名称承認について
教皇庁典礼秘跡省から日本の教会として申請していた9月10日の典礼記念日の名称変更が認められた通知が届いた。今後は「福者セバスチャン木村司祭と 204 殉教者」として記念する。
3. 第2回アジア宣教大会（AMC）参加について
2025年11月27日-30日にマレーシアのペナン島において第2回アジア宣教大会が開催され、日本からの代表として3教会管区から司教4人、司祭5人、修道女3人、信徒9人の計21人が参加した。参加者を代表して森山信三司教から報告が行なわれた。
4. アジア司教協議会連盟（FABC）広報司教会議参加について
2025年12月10日-12日に香港において開催されたFABC広報司教会議に参加した酒井俊弘司教から報告が行なわれた。
5. 2025年聖年シノドス担当者の祝祭参加について
2025年10月24日-26日に開催された聖年にあたってのシノドス担当者の祝祭に参加した西村桃子氏から提出された報告書が紹介された。
6. 「三司教委員会」の検証と今後の進め方について
2025年11月7日に開催された三司教委員会（福音宣教司教委員会／社会司教委員会／広報宣教司教委員会）の「全体会」で出された意見をもとに、今後に向けた課題と方向性が報告された。
7. 福音宣教司教委員会の今後の方向性について
2025年11月7日に開催された「福音宣教司教委員会」の議事内容を踏まえ、同委員会の位置づけと今後に向けた課題に関する報告が行なわれた。

審議

1. 2025年度臨時司教総会議案について
本年2月16日-20日に開催予定の司教総会で取り扱う事項を確認した。なお、議案については2月常任司教委員会で確定する。
2. 「外国籍信徒司牧部門」名称変更について
現在の「外国籍信徒司牧部門」について、その活動の実態と使命をより的確に表す観点から、「多文化共生司牧部門」へ名称変更することを常任司教委員会として承認し、2026年2月開催予定の2025年度臨時司教総会の議案とする。
3. 「カトリックジャパンニュース」(CJN) および「カトリックジャパンダイジェスト」(CJD)を含む広報宣教活動の持続可能性確保に向けた財源措置について
広報宣教司教委員会が、「カトリックジャパンニュース」(CJN) および「カトリックジャパンダイジェスト」(CJD)を司教団の公式な広報宣教活動として明確に位置づけ、財源の安定確保、人材基盤の整備、ならびに将来の発展可能性を確保するための措置を承認した。
4. FABC総会にあたっての援助要請について
2026年7月開催予定のFABC第12回総会のための寄付依頼については、司教団関連費から3,000ドルの援助を行う。
5. 教皇レオ十四世使徒的書簡『未来を生み出す忠実』邦訳の取り扱いについて
教皇レオ十四世使徒的書簡『未来を生み出す忠実』の邦訳については、中央協議会のウェブサイトに掲載することを承認した。

ラウダート・シ部門

■2025年度第3回会議

日 時 2026年1月13日（火）15：00－17：00
場 所 オンライン
出席者 9人

報 告

1. 「Creation Day」関連の典礼委員会との打ち合わせ

典礼委員会および当部門の司教と秘書による打ち合わせを行い、日本司教団としての対応提案に向け、今後の進め方について協議した。「Creation Day」という名称は、「被造物を大切にする世界祈願日」の礎となる「創造のみわざの神秘をたたえる」ことを主軸にした日の制定に関して、フィリピン司教協議会をはじめとする国際的なエキュメニカルおよび一部カトリックの動き全般にかかる課題も含めて便宜的に用いている。

審 議

1. エコロジカルな教育に関する取り組み

カトリック学校の教員の間で、インテグラル・エコロジーやエコロジカルな教育への関心を高めることを目的として、養成塾、日本カトリック神学会、日本カトリック学校連合会と、2026年度およびそれ以降の機会について、それぞれ相談しつつ進めていくことが確認された。

2. 2026年「すべてのいのちを守るための月間」（9月1日－10月4日）企画

「被造物を大切にするためのミサ」の周知と普及、単日の行事企画、オンライン講座などの案に沿って、次回、具体的な計画を策定する。

次回日程 2026年3月29日（日）16：00－3月30日（月）16：00 日本カトリック会館

典礼委員会

■定例会議

日 時 2026年1月19日（月）13:30－17:00
場 所 日本カトリック会館 会議室2（ハイブリッド会議）
出席者 9人
欠席者 1人

報 告

1. 教皇庁典礼秘跡省からの通知事項について

同省に対する当委員会からの問い合わせと、提出した諸儀式書等に関して寄せられた回答について報告した。とくに、司祭不在のときの主日の集会祭儀では、信徒の司会者はミサや司祭職を想起させるような典礼的あいさつ、所作等は控えるべきであるため、福音朗読を行う場合は福音書、および額と口と胸への十字のしるしを行わないことが確認された。

2. カトリック儀式書『成人のキリスト教入信式』の重版について
掲記儀式書の在庫僅少に伴い、以下の箇所を削除したうえで重版を行う。
 - ・「復活徹夜祭 第三部 一洗礼と堅信」の連願の楽譜（式文のみ掲載）
 - ・「復活徹夜祭 第四部 一主の晩さん一」
3. 『感謝の祭儀を祝う——新しい「ミサの式次第」解説』について
2023年に発行した掲記冊子は在庫僅少となったが重版は行わず、今後はPDFとして中央協議会のウェブサイトに掲載する。

審議

1. 2026年度全国典礼担当者会議について

本年9月7日ー9日に御聖体の宣教クララ修道会・軽井沢修道院（長野）で開催予定の掲記会議について、内容の検討を行った。今回は2018年以降、草案を提示してきた「信徒の典礼奉仕の手引き」発行準備のために、昨年のテーマである「聖週間の典礼」の流れにそった奉仕の解説と意見交換を中心に行うことを合意した。次回以降、引き続き具体的な検討を行う。

2. 「復活のろうそくの祝福の祈り（試用版）」について

昨年の全国典礼担当者会議で言及された掲記祝福の祈りについて検討を行った。今会合での意見と合意事項をもとに修正し、2月の臨時司教総会に提出する準備を行う。

3. 日本カトリック典礼委員会の今後の作業について

前回会合に引き続き、諸儀式書の発行作業を進めていくための確認および意見交換を行った。

次回日程 定例会議 2026年3月9日（月）13:30ー17:00 広島司教館（広島）

社会司教委員会

■第7回 社会司教委員会 社会司教、事務担当者会議

日 時 2025年12月19日（金）13:30ー16:00

場 所 オンライン

出席者 10人

欠席者 1人

報告

1. 前回議事内容の確認と承認
2. 12月8日（月）J-CaRM意見交換会
3. 12月9日（火）タリタクムに関する代表者会議
4. 以下の事項について確認を行った
 1. FRJ（なんみんフォーラム）への援助金について
 2. 各セクションの口座閉鎖と金額の移行について
 3. 死刑をとめよう宗教者ネットについて
 4. 子どもと女性の権利擁護部門について
 - ①2026年3月6日「性暴力被害者のための祈りと償いの日」のリーフレットについて
 - ②新宿歌舞伎町「女性人権支援センター建設プロジェクト」への活動支援について

5. 正義と平和協議会宛協賛依頼等について
 - ①「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」からの賛同依頼について
 - ②「STOP！死の商人国家『5類型』撤廃による武器輸出全面解禁を許さない！」の要請書について
6. 難民支援者ネットワークコアメンバー（J-CaRM コアメンバー）会議の日程調整について

審 議

1. 債務帳消しに関するアドボカシー活動について
政府に向けての要望書は見合わせる。アドボカシー活動にもつながることとして、聖年における「世界平和の日」教皇メッセージを踏まえ、新委員会に向けてのメッセージ作成の検討を進める。
2. 「いのち・人権・平和委員会」について
委員、専門委員、秘書のリストを事務局で提出し、次回の社会司教委員会にて検討する。
3. 2025年度臨時司教総会のための議案提出について
1月6日（火）提出締め切りとなる議案提出については、社会司教委員会秘書より司教協議会事務課に提出する。

次回日程 2026年1月15日（木）13:00－17:00 日本カトリック会館2階 会議室2

■第8回 社会司教委員会 社会司教、事務担当者会議

日 時 2026年1月15日（木）14:00－17:00

場 所 日本カトリック会館2階 会議室2

出席者 9人

欠席者 2人

報 告

1. 前回議事内容の確認と承認
2. 常任司教委員会の報告

審 議

1. 難民移住者支援ネット（仮称）について
1月28日（水）の社会司教とコアメンバーのオンライン会議にて、新委員会との関係性、役割などを課題として検討する方向性で話し合う。
2. タリタクム日本からの依頼について
 - ① 以下の点についての審議結果をタリタクム運営委員会宛に伝える。
 - ・タリタクム意向献金について
 - ・活動支援金について
 - ・世界難民移住移動者の献金からの支援について
 - ② 顧問司教については、公認団体として承認された後に依頼する事項であることを確認した。
3. 「いのち・人権・平和委員会」について
 - ① 委員、専門委員、秘書
継続審議とする。
 - ② 委員会名について
常任司教委員会の提案を受け、以下のように検討した。
日本名：いのち・人権・平和委員会
英文名：Committee for Life, Peace and Human Rights

4. Pax Christiについて

日本における国際パックス・クリスティ協力団体加入については継続審議とする。

5. 全国担当者会議日程について

日程を以下の通り変更し、開催場所は再検討する

10月16日（金）全国担当者会議

10月17日（土）正義と平和ネットワーク会議／難民移住移動者ネットワーク会議

次回日程 2026年2月20日（金）午後（常任司教委員会後、13:30-17:00予定）

カトリック中央協議会事務局

■総務

2月会議予定

4日(水)	第78回財務委員会	日本カトリック会館
4日(水)	リニューアルプロジェクト総合定例会議	〃
5日(木)	常任司教委員会	〃
5日(木)	第5回未成年者等ガイドライン運用促進委員会	ウェブ会議
9日(月)	衛生委員会	日本カトリック会館
16-20日(月-金)	2025年度臨時司教総会	〃
17日(火)	日本カトリック神学院司教會議	〃
18日(水)	第6回未成年者等ガイドライン運用促進委員会	日本カトリック会館
19日(木)	各管区司教連絡会	〃
19日(木)	第200回日本カトリック学校教育委員会	ウェブ会議
20日(金)	三司教委員会	日本カトリック会館
20日(金)	社会司教委員会	〃
25日(水)	第2回外国籍信徒部門会議	ウェブ会議

〈会報 2026年2月号 公文書〉

2026年「第34回世界病者の日」教皇メッセージ(2026.2.11)

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2026/01/27/36448/>)



抗議声明:東京電力柏崎刈羽原子力発電所6号機再稼働について

(日本カトリック正義と平和協議会)

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2026/02/09/36608/>)



カトリック中央協議会 「会報」 2026年2月号（通巻639号）

発行日 2026年2月10日

発行 宗教法人力カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457